

羽衣学園 Q&A

学校生活や学習環境について

生徒数・クラス数・男女比はどうなっていますか？

高校は1年生が401名・12クラス（文理特進Ⅰ類2クラス・文理特進Ⅱ類3クラス・進学7クラス）、2年生が481名・13クラス（文理特進Ⅰ類2クラス・文理特進Ⅱ類5クラス・進学6クラス）、3年生が487名・14クラス（文理特進Ⅰ類2クラス・文理特進Ⅱ類5クラス・進学7クラス）です。全学年で1369名が在籍しています。（5月1日時点）男女比は学年やコースによっても異なりますが、現在は49%が男子、51%が女子です。

土曜日に授業はありますか？

各コースとも完全週6日制で、土曜日は3限授業となります。
クラブの公式戦などがある場合は、「公欠」扱いになります。

学習環境・施設にはどんなものがありますか？

各教室はホワイトボード、プロジェクター、Wifiを完備しています。3タイプの情報教室を整備、さらに今年度から1人1台2in1パソコンを導入するなど、ICT環境が充実しています。コロナ禍の休校期間中はオンライン授業を実施しました。体育館はリニューアルするとともに全館エアコンを整備、熱中症対策も万全です。ほか1200名収容できる講堂は、フルオーケストラの演奏にも対応可能な機能と広さを持ち、ドイツ製特注のパイプオルガンが各式典に華を添えます。

修学旅行の行き先はどこですか？

高校生活で最大の行事と言える修学旅行。本校では古くから海外修学旅行を実施してきました。最近では、いくつかの行き先から自由に選べる選択制をとっています。2023年度と2024年度はオーストラリア方面、マレーシア・シンガポール方面、国内の北海道方面と3方面としています。（行き先は今後変更となる場合があります。）海外では現地の高校生などとの交流や自然・文化体験、国内ではウィンタースポーツ体験などの多彩なプログラムを用意しています。

スマホの持ち込みはできますか？

スマートフォンは生き帰りの安全配慮のため、持参を可としていますが、校内では使用せず、電源を切るルールとしています。ただし、担当教員の許可のもと、授業において活用することもあります。昨今、SNSやネット上で様々な問題が社会的に起こっており、ネットモラルやマナーの指導には力を入れています。生徒指導面では、社会や学校のルールを守り、基本的な生活習慣を確立することを目的に、しっかりと指導しています。

カウンセリングの制度はありますか？

本学園では、専門の臨床心理士・カウンセラーを置いた生徒相談室を開設し、不登校などへの対応をはじめ、人間関係や悩みの相談などを予約制にておこなっています。保護者の相談も受け付けております。初期の段階から教員・保護者・専門家で連携しながら、学校生活が円滑に送れるようサポートしています。

校外で行っている活動がありますが、サポートは受けられますか？

文武両道を自負する羽衣学園では、学校外でスポーツなどの活動をしている生徒に対しても本校に関心を持ってもらい、入学後も活動を応援していきたいと考えています。これまでも、スポーツクライミングやフィギュアスケート、ボウリングなどの競技に取り組む卒業生や在学生在がいます。学園では、必要に応じて公欠を認めるなど、試合出場に必要なサポートを行っています。

学習・コースについて

各コースの特徴と選択おける注意点を教えてください

文理特進Ⅰ類コース

- 国公立大学や難関私大を目標とするコースです。
- 7限授業後のレベルアップ講座や長期休暇中の課外授業が充実しています。2年以降、文系・理系や国公立型・私大型に分かれた選択授業となります。
- 共通テスト・一般入試での受験・合格を目標としているため、関大のパイロット推薦を含む指定校推薦制度を利用することはできません。
- 運動部も含め、すべてのクラブ活動に入部できますが、活動日に制限があります。

文理特進Ⅱ類コース

- 様々な推薦制度なども活用しながら、難関私大や有名私大合格を目指すコースです。
- 週3回の7限目授業や長期休暇中の課外授業などを実施します。2年で文系・理系に分けます。
- 主に私大3教科型を中心としたカリキュラムになっています。国公立大学については、3教科型受験や推薦型の入試などを使い進学する生徒も出ています。
- すべてのクラブ活動に入部できます。

進学コース

- 併設の羽衣国際大学を含む、有名私大や短大、専門学校（看護医療系含む）など幅広い進路目標に対応するコースです。
- 2年次に文系と看護医療系文系の選択系列に分かれますが、いずれも文系のカリキュラムが基本になっていますので、次の進路を目標とする方は、文理特進Ⅰ類もしくは文理特進Ⅱ類コースを選択してください。
☆理系大学や、工学部、理学部、医歯薬各学部をはじめとする理系学部
- 7限目や長期休暇中の課外授業は希望制となります。

入学後のコース変更はありますか？

文理特進Ⅰ類コース

- 成績状況により、2年・3年進級時に文理特進Ⅱ類コースや進学コースへのコース変更があります。

文理特進Ⅱ類コース

- 2年進級時に希望や成績によって文理特進Ⅰ類コースへのコース変更が可能です。
- 成績状況により、2年・3年進級時に進学コースへのコース変更があります。

進学コース

- 2年進級時に希望や成績によって文理特進Ⅰ類コースや文理特進Ⅱ類コースへのコース変更が可能です。

どんな資格を取得していますか？

学力向上と大学入試など進路実現に役立てるために、資格試験・検定試験に取り組んでいます。特に英語検定は全校受検とし、様々な対策講座を実施するなど、2級合格を目標に取り組んでいます。そのほかにも、TOEIC・漢字検定・文章力検定・ニュース時事能力検定・パソコン検定など、各教科・コースで目標を持って各種資格取得に取り組めます。

自習室はありますか？

専用の自習室を設けており、個別ブース型で手元にライトも備えています。平日と土曜日は20時30分まで、日曜・祝日も開室していますので、自由に静かな環境で勉強できます。その他にも、図書室や校舎のオープンスペースなどをはじめ、各所に自習できるスペースを設けています。また、教員や学習サポーターなどを配置して、いつでも質問に答えられる体制にしています。

進路指導について

推薦制度にはどんなものがありますか？

関大パイロット推薦制度

羽衣学園高等学校と関西大学は2008年にパイロット連携を締結しました。本校と関大は、次のような連携の取り組みを行い、双方向の連携を深め、互いの発展に寄与する取り組みを実施しています。

パイロット校推薦入学制度の実施

- ① 関大公開セミナーへの参加
- ② 関大教授による本校への出張授業
- ③ 関大インターンシップ実習生の受け入れ

指定校推薦制度

特別推薦協定校の桃山学院大学・帝塚山学院大学をはじめ、関西大学・立命館大学・近畿大学など、全国から124大学・500名以上（4年制大学・2023年度）の指定校推薦をいただいています。年度により推薦依頼校や学部は異なります。大学によって推薦条件は異なるため、誰もが推薦されるわけではありませんが、勉学に励み、まじめに学校生活を送っていれば、こうした推薦制度を利用した進学も可能です。

羽衣国際大学内部特別推薦制度

併設校の内部特別推薦制度には、下記のような特典があります。（2021年度）

- 入学金全額免除・授業料の1割減免（4年間）

成績優秀な生徒には、次のような特待制度があります。

- ① 入学金全額免除・授業料全額免除（4年間）
- ② 入学金全額免除・授業料半額免除（4年間）

※①②はいずれも年度ごとに審査があります。

海外の大学進学について

学園では台湾やマレーシアをターゲットとしています。特に、台湾とは8大学と高大連携協定を締結。

「台湾留学サポートセンター」と連携し、充実したサポート体制をとっています。毎年多くの生徒が、台湾への大学に進学しています。台湾で学ぶ最も大きなメリットは、日本語・中国語・英語の3か国語

を身に付けることができる場所です。台湾は留学生を多く迎え入れることを国策としており、奨学金制度も充実していますので、経済的にもメリットがあります。さらに、本校ではマレーシアの大学進学もお奨めしています。ロングステイ人気 No.1 のマレーシアは台湾同様、親日的で安全であることはもちろん、留学費用も格安です。マレーシアで学びながら、欧米の大学卒業の資格を得ることができるなど、多くの魅力があります。